



平成28年5月30日

各位

会社名 ダブル・スコープ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 崔 元 根  
(コード番号 6619 東証第一部)  
問合せ先 取締役 CFO 兼経営企画本部長  
竹 居 邦 彦  
(TEL 03 - 5436 - 7155)

## コミット型タームローン総額100億円組成に関するお知らせ

当社は、下記のとおりコミット型タームローン契約を締結することで関係各位と合意に至りましたのでお知らせいたします。

### 1. 契約予定金額

総額100億円（4本の個別契約）

### 2. 資金使途

当社のリチウムイオン二次電池用セパレータにおきましては現在、民生機器用途では大手リチウムイオンバッテリーメーカーからの受注拡大、電気自動車（EV）等の車載機器用途においてはグローバルな市場拡大を受け旺盛な需要が見込まれております。

当社韓国子会社 W-SCOPE KOREA CO., LTD. が使用中の梧倉科学産業団地内の敷地では6本のラインが稼働中であり、3本の建設計画が進行中であります。これらに加え、当社グループでは更なる生産能力の増強のため、新たに土地の取得を検討して参りました。この進捗を受け、今般セパレータ生産設備4ライン（第10～第13号）及びコーティング装置を含むその他付帯設備の投資を決定いたしました。今回調達予定の資金100億円はこれら生産ライン投資等へ充当し、顧客への供給責任を果たして参ります。

詳細は本日（平成28年5月30日）公表いたしました、「新株発行及び株式売出しに関するお知らせ」及び「韓国における工場用地取得および生産設備投資決定のお知らせ」をご覧ください。

設備投資資金	新工場用地における投資総額315億円相当のうち、第1段階として生産設備135億円、コーティング装置を含むその他付帯設備50億円程度
資金調達見込み	増資資金85億円 銀行融資100億円

### 3. 契約内容

#### (1) コミット型タームローン

- ①借入先 株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社横浜銀行等
- ②予定契約日 平成28年7月1日
- ③予定実行可能期間 平成29年1月1日から1年6ヶ月間
- ④予定満期日 平成37年6月30日

### 4. 今後の見通し

本契約を締結した場合における、平成28年12月期の業績に与える影響は軽微であります。また、実際の契約金額及び諸条件等につきましては、今後変更となる可能性があります。

※コミット型タームローンとは一定金額を上限として予め実行可能期間を定め、数回に分けて借り入れることが可能なタームローンをいいます。

以上